

事業番号	0	2	2
実施計画事業	○		
実施計画事業以外の事業			

令和元年度 事務事業評価シート

1. 事業の概要

事務事業名	健康いきいきポイント推進事業				担当部	健康福祉部					
事業期間	平成27年度 ~ 令和2年度以降				担当課	保健センター					
新基本計画 (平成26年~平成30年)	基本施策	06	展開方向	2							
予算区分	一般会計	款	04衛生費	項	01	目	01	大	02	中	02

2. 実施状況

<目的>
市民が健康で明るく楽しい生活を送ることができるよう、健康づくりの習慣と関心を高め楽しく継続できる環境をつくることにより、生活習慣の改善を図るとともに、検診受診率の向上や生活習慣病の予防、健康寿命の延伸に寄与することができる。

<対象>
市民

<内容・手段>
○健康いきいきポイント
日頃の健康づくりの取り組みや検診の受診、地区の健康展等へ参加することでポイントを付与し、楽しく継続した健康づくりを促す。
○子ども版健康いきいきポイント
夏休みを利用して、健康づくりの個人目標を設定し、取り組むことでポイントを付与します。また家族で取り組むことで、更にポイントを付与し、家族での健康づくりを促す。
○スマートフォン用ウォーキングアプリ「alko」
小牧市独自のスマートフォン用ウォーキングアプリを活用し、季節に合わせたチャレンジを実施し、楽しく継続的にウォーキングに取り組めるよう促す。
チャレンジで達成して獲得したポイントは「あいち健康づくり応援カード まいか」や市内限定商品券と交換ができる。

<30年度成果・実績>
○健康いきいきポイント まいか交付者143人 地域限定商品券交換者125人
○子ども版健康いきいきポイント達成者401人
○スマートフォン用ウォーキングアプリ「alko」7つのチャレンジを実施 参加者数13,210人 達成者8,502人
地域限定商品券交換者数2,000円分666人 1,000円分297人

○あいち健康づくり協力店34店舗

3. 総合診断

		項目	単位等	H27	H28	H29	H30	R1	
事業費	直接経費	財源	一般財源	千円	-	16,043	8,708	9,082	
			国・県支出金	千円	-	500	1,153	0	
			その他	千円	-	0	0	0	
		計(A)		千円	0	16,543	9,861	9,082	
		対前年比		%	-	-	1	1	
	予算額		千円	-	19,115	12,490	11,500	9,071	
	人件費	正職員		人	-	0.20	0.20	0.22	
		正職員(平均人件費)		千円	0	1,497	1,497	1,647	
		その他職員		人	-	-	-	-	
		その他職員(時給×年間時間)		千円	-	413	268	268	
計(B)		千円	0	1,910	1,765	1,915			
事業費合計(C=A+B)			千円	0	18,453	11,626	10,997		
指標	成果指標	健康寿命	目標						
			実績	男性79.92 女性83.78					
			目標						
			実績						
	活動指標	まいか交付者数	目標	-	-	200	300	350	
			実績	-	大人113人	大人90人 子ども48人	大人143人 子ども401人		
		alko登録者数	目標	-	-	-	-	9,000	
			実績	-	3,471	5,489	7,243		
@事業費	受益者数(a)		人	-	3,584	5,627	7,787		
	受益者あたり事業費(b=C/a)		円	-	5,149	2,066	1,412		

診断結果	改善点は見られない	改善点が若干見られる	○	大いに改善すべき
	<p>(実計)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業費 H28年度はアルコシステム構築、H29,30年度は楽しく継続利用してもらうために必要となるシステムの修正をした。 人件費は、事業PRや事業に係わる諸事務、ポイント達成者に対して、地域限定商品券や優待カードを交付するための窓口受付や地域限定商品券の交付準備及び個別の受け渡し等であった。 ○ 成果指標活動指標の推移 活動指標はまいか交付人数、アルコ登録者数であるが、毎年増加している。 ○ 受益者あたりの事業費について、アルコの登録者数によって減少方向に動いている。アルコシステム構築・維持には費用がかかるが、多くの市民が利活用すれば受益者あたり事業費は減少する。 ○ 次年度のまいか交付者数やアルコ登録者数の目標値達成のためには「健康いきいきポイント」及び「アルコ」事業をいろいろな行事の機会を捉え幅広い年齢層に周知をしていく。 ○ 分析結果に基づく課題 健康寿命の延伸のためには、健康づくりに取組んでもらいたいことから、市民に関心を持てる事業であり、取り組みやすい事業であることが必要である。 健康いきいきポイント事業について、分かりやすく取り組みやすい事業に改善することを検討する。 			

4. 総合評価

事業の方向性	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの			
削減額・対象	事務事業評価による額	千円	予算区分	節	節
評価結果	<p>(実計)</p> <p>○健康いきいきポイント事業とアルコ事業に取り組む市民は増加してきている。健康寿命の延伸を目指していくために、より多くの市民の方に参加していただけるよう、電子化などを含め簡易かつ効果的な実施方法を検討していく。</p>				